

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和2年度実績)

提出区分	実績	整理番号	16	課題区分	C
横断的な課題	健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり 美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり				
地域重点政策	健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり 美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	企画振興課
事業名	観光列車の活用等による地域振興事業			所属	電話 0267-63-3132
				E-mail	sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	新型コロナウイルス感染拡大の影響等による以下の課題を踏まえ、鉄道事業者と連携し、観光列車の活用等により、公共交通機関の利用促進、周遊観光による冬季における観光客数の維持及び農産物等の生産振興・消費拡大の支援を図るとともに、美しい星空や青空をテーマとした観光地域づくりを推進する。			
	現状と課題	<p>○JR小海線の小淵沢～小諸間の利用状況(1日当たりの平均通過人員)は、平成29年度(1,213人)から令和元年度(1,105人)にかけて減少傾向にあり、令和2年度においても、観光客の減少、休校や在宅勤務の実施等により、鉄道利用者の更なる減少が想定される。</p> <p>○令和元年の佐久地域の観光地利用者延数は15,312千人と前年に比べて575千人減少しており、令和2年についても引き続き減少することが見込まれる。</p> <p>○令和2年4月7日の緊急事態宣言後は、佐久地域でも生産されているアルストロメリアの価格が、入学式、結婚式等のイベント自粛における需要の減少により、通常の半値以下に落ち込むなどの影響を受けた。当時よりは需要が回復してきているものの、冬季の感染拡大によっては再度の需要の落ち込みが危惧される。</p> <p>○農林水産省の調査によれば、長野県の酒造好適米等の需要量の見込みは、令和元年と比較して、令和2年が92%、令和3年が88%と低下する見込みであり、令和2年については、業務用の日本酒を中心に国内出荷量が減少している。また、佐久地域においても、飲食店への聞き取り状況から、宴会の減少に伴う日本酒消費量の減少が見込まれる。</p>			
	内容 (変更後の内容)	<p>観光列車の活用等により、公共交通機関の利用促進、観光客数の維持及び農産物等の消費拡大・生産振興の支援を図るとともに、美しい星空や青空をテーマとした観光地域づくりを推進するため、観光列車利用者等へ佐久地域の特産品等を提供するイベントを開催する。</p> <p>○観光列車利用者への佐久地域特産品等の提供(中止)</p> <p>○軽井沢駅等で佐久地域産花きの展示等による生産者応援イベントを開催</p>			
事業期間	令和2年11月		～	令和3年3月	
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	観光列車利用者への佐久地域特産品等の提供	佐久地域特産品等の提供	0	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	軽井沢駅等で佐久地域産花きの展示等による生産者応援イベントを開催	花きの展示等	722,298		
	合 計		722,298		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	花きの展示等による生産者応援イベント参加者数		50人以上	12人	○ 達成
					○ 一部達成
					● 未達成
事業実績・成果	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、観光列車を活用したイベントの開催は中止した。</p> <p>○令和3年3月12日から3月21日までを「花がSAKU 生産者応援フラワー旬間」と定め、JR佐久平駅及びJR軽井沢駅に佐久地域産のアルストロメリアを展示し、併せて花の購入促進イベントを開催。</p> <p>○首都圏における緊急事態宣言延長の影響などにより、観光客による花の購入の増加に繋がらず、想定よりイベント参加者は少なかった。</p> <p>○イベントを通じた花の購入金額 233,579円。</p>				
今後の方向性	アフターコロナを見据えた公共交通利用促進、観光振興及び農産物生産振興施策を検討していく。				